

9/29

川とふれあい、交流の場を

第22回宝満川カヌー大会イン美咲

市内美咲の宝満川河川敷において、宝満川カヌー大会が開催されました。1・3・5人乗りカヌーによる38レース、市内外から延べ約400人が出場しました。

この大会は、環境について一緒に考え、宝満川とのふれあいを通して子どもから大人まで交流する場として誕生し、22回目を迎えました。今年も一人ひとりがオールを手にカヌーを楽しみ、宝満川と親しみ、笑顔あふれる大会となりました。



3人乗りカヌー旗取りレースで見事に旗をゲット！

9/26

めざせ！未来のオリンピック

ジュニアオリンピック出場決定報告

筑紫野南中学校陸上部の山内 雅也さん(3年)と保楊枝 琴乃さん(1年)が第50回ジュニアオリンピック陸上競技大会への出場決定を藤田市長に報告しました。8月の代表選考会で、山内さんは円盤投げ、保楊枝さんは4×100メートルリレーの種目で好成績を収め、県の代表に選抜されました。二人は「代表として筑紫野市に恩返しを」と語ってくれました。

※大会当日は、台風19号の影響により二人の出場する種目は中止となりました。



山内さん(前列左)と保楊枝さん(前列右)

9/28

地域コミュニティに新たな風を！

令和元年度 第1回筑紫野市自治公民館連絡協議会推進大会

筑紫野市小地区公民館連絡協議会から、新たに筑紫野市自治公民館連絡協議会(自公連)となって初めての推進大会が生涯学習センターで開催され、各地区から多くの皆さんが参加しました。

今回は、テーマを「地域コミュニティに新たな風を！～自公連とコミ協の一体化を通して～」とし、コミュニティ運営協議会と一体となった活動を推進すること、公民館を「地域防災」「地域福祉」の活動の拠点とすることなどの大会宣言の確認がありました。また、「公民館を拠点とする福祉コミュニティの形成」と題して山崎 安則さん(筑紫女学園大学教授)から講演があり、研修会では二日市東地区から紫ヶ丘公民館、御笠地区から御笠まちづくり協議会公民館部会の取り組みについて事例発表がありました。

会長の中野 二郎さん(松ヶ浦公民館長)は、「受け継がれてきたこれまでの事業を継続しつつ、コミュニティ運営協議会と一体となった新たな活動を積極的に推進したい」とあいさつしました。



▲あいさつする中野会長



▲紫ヶ丘公民館の鶴田館長と武本主事



▲講演を行う山崎教授



▲御笠地区の発表を行う長谷公民館長